

## 会議結果（書面開催）

### 1 会議名

令和5年度第3回音更町地域公共交通活性化協議会

### 2 通知発送日

令和6年1月11日（木）

### 3 協議期限

令和6年1月18日（木）まで

### 4 協議事項

地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価（案）について

### 5 協議結果

書面による協議を実施した結果、協議事項についてすべての委員から承認の回答があり、原案どおり承認された。

なお、委員から意見があったため、協議会で共有するとともに次のとおり対応した。

・「別紙1-2」と「事業の概要P1」で、拓殖バスの路線数が異なるので、確認してほしい。

→「事業の概要P1」の路線数に誤りがあったため、下記のとおり修正した。

○拓殖バス路線数 9路線→12路線

・「事業の概要P4」6)目標・効果達成状況

利用者が目標値を上回ることが評価できるが、満足度のデータがないまま評価してもよいのか？満足度の集計後に評価するか、今回の評価に間に合うよう満足度の集計スケジュールを設定すべきである。

→本年1月19日までに本協議会での協議を経て国へ事業評価結果を提出する必要があるが、今年度の満足度が来月に集計結果が出るスケジュール設定となってしまうので、次年度以降は、国への提出期限に間に合うよう満足度の集計を行っていく。

・「事業の概要P4」7)事業の今後の改善点

満足度の目標に対してどのような数値が出るのか、しっかりと分析してほしい。特に満足していないと考えている方の意見を分析してほしい。

→来月の満足度の結果や満足されていない方の意見などをしっかりと分析しながら、農村地域予約制乗合タクシーの利便性向上に向けた取組を着実に進めていく。

・「事業の概要P4」7)事業の今後の改善点

西エリアと東エリアの利用者に差があるのはなぜか？絶対数（人口）が違うのか、曜日の問題なのか、PR不足なのか、検討すべきである。

→西エリアと東エリアの利用者の差については、令和5年12月末の住基データによると、東エリアの人口が2,136人であるのに対して、西エリアの人口が2,889人で、753人の差があることのほか、西エリアが月・水・金曜日、東エリアは火・木・土曜日に運行しているが、土曜日の利用者が少ない傾向にあることも影響しているかと思われる。今後、東西の利用者数の差が少しでも縮まり、両エリアともにより多くの方に利用していただけるよう、利便性の向上に努めていくほか、いろいろな方法を活用して周知を図っていく。

・「事業の概要P4」7)事業の今後の改善点

いずれにしても、まだ十分町民に周知されていないように感じる。いろいろなツールを活用してPRしていく必要がある。

→現状は、パンフレットや町のホームページなどで周知を行っているが、今後は、対象の地区に出向いて出前講座を実施するなど、より多くの方にご利用いただけるよう、いろいろな方法を活用して周知を図っていく。

・書類は、早めに手元に届くよう郵送してほしい。

→今回の書面開催では、書面議決書の提出期限直前の送付となってしまった。次回以降は、余裕を持ったスケジュールとなるよう事務を進めていく。